



2010.11.14 七五三

神の子を受け入れる準備

主任司祭 B・ノヴァク

イスラエル人は、神に背いて罪を犯すことよって、神から離れて生きる生活の悲しみと苦しみをよく知っていました。そして、神のもとへ導く道を教えられても、自分の力だけでは戻れないということも知っていました。彼らの状態は絶望的であるように見えたが、預言者イザヤ（イザ40・10）をとおして神は彼らに大きな希望を与えてくださいました。それは、神ご自身が彼らのところに来られ、彼らが罪を犯すことよって作った距離をなくしてくださるといふ約束がもたらす希望でした。イスラエル人がやるべきことはただ一つでした。それは、心を準備して、彼らのところに来られる神を受け入れることでした。

実際に、神はイエス・キリストにおいてイスラエル人のところに来られました。彼らは心の準備ができず、待ち望んでいた救い主を受け入れる代わりに、十字架につけて殺してしまいました。幸いに、人間が神に逆らうことができても、神の救いの計画を滅ぼすことができません。神はキリストの死によつて、罪の

（次頁に続く）

平日のミサ時刻：

月曜日・水曜日・木曜日・土曜日 午前7時  
第3土曜日 午前10時30分 子供のミサ(マリア館)  
火曜日 午後7時  
金曜日 午前10時 初金曜日 午後7時  
聖体礼拝： 土曜日 午後5時30分

主日のミサ時刻：

土曜日 午後2時30分  
日曜日 午前8時・9時30分・午後6時  
Sunday Mass in English 9:30 am  
(at the Maria Kan Hall)  
ベトナム語のミサ 第4日曜日 午後2時

(前頁からの続き)  
結果である死を滅ぼして、イスラエル人だけではなく、すべての人に永遠の命の可能性を与えてくださいました。

この永遠の命というのは、イエスとの愛の交わりによって、三位一体の神との愛の交わりに入るといふことなのです。この可能性を実現するためにイエス・キリストが一人ひとりのところに来られ、ご自分の交わりへと招いてくださいました。この招きに応えて、イエスを受け入れるために、わたしたちは常に心の準備をしなければなりません。この準備というのは、自分の生き方を正すこと、つまり、キリストの教えにかなわない行動をやめるように努力しながら、キリスト自身の生き方を身に付けるように勤めるということなのです。

ころ、5000部作成した場合の費用は単色42,000円、片面のみカラー70,000円、フルカラー98,000円であったが、フルカラーで発注することにしました。

ブロックとしては神戸さん(南山教会)、浜野さん(東山教会)を推薦することにした。○2011年度ブロック年間行事計画案

## 報告事項

### 1 共同回心式

12月18日14時15分は、司祭4名、同19日9時15分は司祭5名で行う。

### 2 クリスマスマシサ

12月24日は、16時、20時、24時の3回、同25日は、10時、14時30分の2回行う。

駐車場は南山男子部のプール横を確保した。

パーティーは前年同様に有志による持ち寄り、準備、片付けで行うが、松浦さんにまとめ役をお願いする。

24日20時のミサは典礼聖歌集が足りなくなるのでお持ちの方を持参をお願いする。

## 第八回運営委員会議事録

2010年12月5日

### 司祭団より

教会案内「ようこそカトリック

南山教会へ」改訂について

印刷業者から見積りを取ったと

### 3 城東ブロック会議

11月21日に行なわれた。

○2011年度信徒協議会役員候補の推薦

定例会を隔月で開催する他、わだち祭りを5月29日、ブロックの集いを9月25日に行う。

各会報告  
11月7日 死者のミサ 八事霊園の共同納骨堂にて先祖のためのミサ  
11月14日 七五三ミサ 柴田神父(イエズス会) 初ミサ  
11月21日 入門式  
12月5日 宣教地司祭育成の日にあたり、神言神学院より司祭、神学生が訪れて9時30分のミサ奉仕を担当  
1月9日 典礼委員会 中高生のための朗読講習  
12月18日、19日 共同回心式

### 4 11月28日教区デー

布池教会で開催、ミサのほか各ブロックや委員会の紹介、展示などが行われた。

レジオマリエからは新司祭の誕生について報告があった。

南山教会からは約20名が参加した。

野村司教様はご病気のためご静養中でミサにはお出にならなかった。

司教様へのお祈りについては典礼委員会に検討をお願いする。

11月21日 日英合同ミサ  
11月28日 「ミサ、感謝の祭儀の式次第」冊子を作成  
12月5日 神学生による典礼奉仕

### 審議事項

1 新年・成人式ミサについて

1月1日10時から行う。新成人

英語ミサ  
12月24日20時は日英合同ミサ、第一朗読は英語  
ミュージックスタンドが戻ったので今後は香部屋に置く

2011年11月ごろ英語ミサの言葉が変わる予定

ヨセフ会

1月23日に新年会を予定

マリア会

1月14日に初金をかねて新年会を行う。

ボーイスカウト

12月4日5日 多治見修道院にて合宿野営訓練実施、スカウト、家族約50名参加

1月16日 新春餅つき大会

1月28〜30日 岐阜県の朴の木

平スキー場でスキー訓練実施を計画、参加人員50名予定

勤労青年の会

ポスターを掲示したが人が集まらないので、今後はミサ後にも呼び掛けをしたい。

レジオマリエ

亡くなったレジオ会員のために11月28日9時半のミサを捧げました。

中高生会

堅信の勉強会が11月7日から始まった。11名が参加している。

11月14日長島スパーランドへの遠足には16名が参加。

12月18日・19日一泊黙想会

今回は1月9日



11月14日 七五三

### ボーイ親子で シティマラソンに挑戦

伊藤 宗太郎

去る11月23日(祭)ボーイ97団は名古屋市のシティマラソンに仲良く親子して参加。早朝や風が強く肌寒かったが、元氣よく28名のスカウトたちが会場の瑞穂グラウンドに集まった。

10時20分号砲一発4キロコースに一斉に飛び出した。みんなスカウトの制服に支給されたゼッケンを着け、オレンジ色の蛍光塗料のたすきを掛けて華やかに駆け出した。一団になってワッショイ、ワッショイと掛け声をかけ、ガンバレー!の沿道の歓声に励まされて走った。途中でいささか暑くなり、汗をかいてしまった。

4キロの短距離コースなので、足の早い子は20分で完走したが、小さなお子さんとお父さんは1時間かけてヨタヨタと歩いた。最終のパトカーが護衛して親子を警護してくれた。

全員無事に完走し、名古屋市中から完走賞と副賞のTシャツを貰った。最後は瑞穂グラウンド場で親子してスカウト弁当を食べ、ニコニコ笑顔で南山教会中庭に帰ってきた。

ゴク로우サマ!



11月14日 柴田潔師 初ミサ

### ボーイスカウトの餅つき大会

日時 2011年1月16日  
午前10時~お昼まで  
場所 南山教会中庭  
餅ころ餅・キナ粉餅・雑煮等

食べ放題!



どなたでも参加できます。

餅つきの実演も参加してください。

主催：ボーイスカウト名古屋東97団

# 愛と苦しみ (その22)

人間の癒しの源であるキリストの受難と復活

## 6. 人間の癒し

B・ノヴァク神父

### 6・1 最大の贈り物

「友のために自分の命を捨てること、これ以上に大きな愛はない。」ヨハ 15・13

イエス・キリストを十字架に付けて殺してしまった人々は、それによって自分たちがイエスよりも力強いものであるということを示したと思っていたでしょう。けれども、イエスは、決して権力者の不正な企みの無力な犠牲者ではありませんでした。実際に、イエスはご自分を彼らの手に引き渡さず、このよ

いな残酷な拷問を許さなかったならば、彼らは自分の計略を実現することができず、イエスに何の害も与えることができませんでした。最後の晩餐の席でイエスが強調されたように、誰もイエスから命を奪い取ることができませんでした。要するに、

イエスが苦しみ、亡くなったのは、自由に自分の命をささげたからです。イエスは、無償で献身的な奉仕によって人々に対するご自分の愛を示していました。ご自分自身を罪人の手に引き渡した

ことによって、最も大きな愛を表現しました。確かに、イエスが十字架に付けられて殺されたことは、神の望みに逆らう人々の罪でしたが、キリストは自身自身を自由にささげたことによって、この罪を奉獻に、つまり最も大きな贈り物に変えました。それは、イエスがすべての人々のために父である神に与えた自分自身の命という最高の価値のある贈り物でした。

このような行動によってイエスがわたしたちに非常に大切なことを教えています。それは、完全な愛への招きというのは、自分の命を他の人のための贈り物にすることによって、それを神ご自身のための贈り物、神の呼

びかけであるということなのです。人間は、他の人のために生きているときだけ、言い換えれば、自分の人生が誰かのための贈り物になっているときだけ、愛に生きていて、人間らしく生きています。真の愛は、隣人に奉仕することによって、つまり他の人の善のために自分自身を「削る」ことによって成長し、成熟するものなのです。

参照：ヨハ 10・1-18、  
12・24-25

### 6・2 世の罪を取り除く神の小羊

「ヨハネは、自分の方へイエスが来られるのを見て言った。『見よ、世の罪を取り除く神の小羊だ。』」ヨハ 1・29

洗礼者ヨハネは、イエスを「世の罪を取り除く神の小羊」として紹介しました。この象徴的な表現の意味を理解し、御自分の使命を果たすことによってキリストが成し遂げられたことを分かるために、ユダヤ人たちが神にささげていたいけにえの意義を理解する必要があるま

す。ユダヤ人たちは人間だけではなく、動物を殺すことも、「殺してはいけない」という掟に逆らうものとして、悪であると考えていました。彼らは、命の与え主である神のみが、命を奪う権利を持つておられると確信していました。ですから、人間が他の生き物の命を奪うときに、神の権利を自分のものにし、自分を神の立場に置きますので、それによってこの人が最も大きな罪を犯し、神との絆を破るといふふうに理解していました。けれども、同時に、遊牧民であったイスラエル人にとつて、彼らが飼っていた羊を殺すことは、生きるためにどうしても必要なことでした。ですから、彼らにとつて動物を殺すことは、大きな問題になっていたので、す。すなわち、生きるために、命の源である神との絆を破らなければならぬという問題でした。ユダヤ人たちは、この問題を自分たちが殺した動物の血を神にささげることによって解決していました。というのは、ユダヤ人にとつて血が命そのものでしたので、この血を神にささげることによって、神を命の主



として認めて、罪によって破れた絆を直したい、再び神との正しい関係に戻りたいという自分たちの望みを表わしてしました。殺された動物の血を神にささげることによってユダヤ人たちが、自分の行動の性格を変えていたわけです。つまり、動物の命を奪い取るという罪が和解のいけにえになっていったということです。このいけにえを必要としたのは、神ではなく、人間でした。なぜなら、神は罪を犯した人も愛し続けておられ、ご自分から離れた人間を受け入れたいといつも求めておられますし、人間は自分の罪を認め、神にゆるしを願うならば、神は必ずゆるしてくださいですので、罪人に対するご自分の態度を変える必要がありません。神と人間の和解が実現されるために、人間が自分の罪に対する態度、または神に対する態度を変えなければなりません。ユダヤ人たちは、動物の血を神に捧げるといふ儀式をとおして、自分の罪を認め、ゆるしを願ったわけですから、彼らの罪がゆるされ、神との正しい関係にもどったのです。

このような信仰は後ほど、動

物を殺すという罪だけではなく、他の罪をゆるしていただき、神と和解するために用いるようにになりました。色々な犠牲をはらいながら貯めてきたお金を動物を買うために使うことによって自分の罪を償い、自分の目の前に動物が殺されたときにこの動物の頭の上に自分の手を置くことによって自分の罪の恐ろしい結果を認めました。さらに、流された血を神に捧げることによって再び神を神として認めたユダヤ人たちは、罪をゆるしていただき、神と和解をしたわけです。

わたしたちの現実において、ほとんどの場合一つの悪が、もっと大きな悪をもたらします。悪いことをされたら、もっと大きな悪を返すことや、自分が行った悪が誰にも知られないようにそれよりも大きな悪を行うことがあります。それから、わたしたちが犯した罪は、必ずわたしたちの悪への傾きを強くし、善悪を識別する力を衰えさせるので、わたしたちが、神から益々遠く離れて、だんだんより大きな悪をより簡単に行うようになることもあり得ます。神の愛を表すために、またわたしたちに神の命を与えるために来た神の子イエス・キリストを殺すということは、人間の最も厚かましい行いで、もっとも大きな悪、最も大きな罪であって、人類の歴史の中で最も暗い瞬間でした。と同時に、キリストの死はすべての人々が犯した罪の結果を示すものにもなっています。もし、わたしたちは、自分の罪の責任をとらなければならなかったならば、必ず神から離れたままに、永遠に何の希望のない暗闇の中にいつまでも生きるようになっていたのではないと思います。けれども、神の小羊であるイエス・キリストは、ご自分の血、つまりご自分の命を神にささげたことによって、悪がもっと大きな悪をもたらずという悪循環を破っただけではなく、わたしたちのすべての罪をいけにえに変えてくださいました。このいけにえこそ、わたしたちの罪をあがない、全人類を神と和解させてくださったわけなのです。

参照…一ヨハ1・29、34

使8・30、35  
黙5・6、14

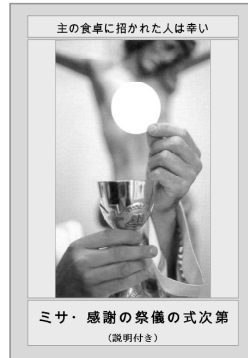
(つづく)



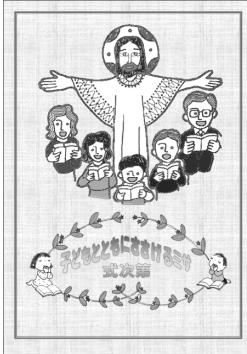
11月28日 教区デー

典礼委員会

この度、「ミサ・感謝の祭儀式の式次第」という冊子を作製しました。大聖堂の各座席に配布してあります。ミサの所作や聖堂内のマナーにも触れて解説されていますので、ミサに初めて参加される方だけではなく、すでにミサに親しんでいる方にも、役立てていただけたらと思います。



「子どもとともにささげるミサ」の式次第も作成しましたので、これから子どもたちに理解しやすい典礼の機会を増やしていきたいと思えます。



11月28日教区デー カ障連の紹介



11月28日教区デー レジオマリエの紹介

聖書の意味

115 古くからの一つの伝統に従えば、聖書のことばの意味は、文字どおりの意味と霊的意味との二つに区別することができます。後者は寓意的、道徳的、天上の意味とに細分されます。これら四つの意味は根本的には一致し、教会の中にあって聖書を読むとき、読書を豊かにするものです。

116 文字どおりの意味。

これは聖書のことばが表している意味で、正しい解釈の規則に従う聖書解釈によって考案されます。「聖書のすべての意味は、文字どおりの意味を土台にしています」。

117 霊的意味。

神の計画の一貫性のおかげで、聖書の文だけではなく、また、文が語ることがらや出来事もまた、別のことを示すしでありえます。

- ① 寓意的意味。わたしたちは、聖書に示されているさまざまな出来事がキリストに関連づけて何を意味しているかを認めることによって、これらの出来事の意味をより深く理解できます。たとえば、紅海の通過はキリストの勝利を意味し、またそのことから、洗礼を意味します。
- ② 道徳的意味。聖書に記されている出来事は、わたしたちを正しい行動に導くはずで。それらは「わたしたちに警告するため」(一コリ10・11)に書かれました。
- ③ 天上の意味。ことがらや出来事の永遠の意味を考えることもできます。それらの出来事は、わたしたちを天の「祖国」に導くもの(ギリシア語でアナゴゲ)です。たとえば、地上の教会は天上のエルサレムのしるしです。

カトリック教会のカテキズムより

# 南山句会

平成二十二年十一月一日



秋鳥だみ声残し去りにけり

ひろし

百代の過客連らねて年くるる

のぼる

秋近江路の一と日楽しきマリア会

洋子

満月や君との散歩想ひ出す

蓉子

壺に挿し風失ひし秋桜

牧子

萩こぼれ息はずませる男坂

とく子

生きざまのいろいろありて秋の旅

せつ子

吾児の瞳に秋天深く広がる

紀子

ワンコイン循環バスの秋の旅

幸男

山門に続く小径や萩こぼる

瑞子

大恵那は西行終の地秋落暉

義子

ピラカンサ豊かに実り庭明し

光子

毎月第一水曜日午後一時半

マリア館一階集会室

## 信者の消息

### 結婚

♡ お幸せに♡

11月6日  
ミカエル平山 清 ♡ ラファエラ荒川祐里子

11月14日  
MARC.H.GOLDSTEIN ♡ マリア・ローザ 森 美智子

### 転入

ようこそ

マリア・コレッティ 花岡恵美子 (奈良)



## 2010年12月・2011年1月度行事予定表

	教会典礼歴	南山教会行事	各会活動	教区行事・その他
12月	8(水)無原罪の聖マリア 25(土)主の降誕 26(日)聖家族	6(月)ニコ師霊名の祝日 18(土)19(日)共同回心式 24(金)主の降誕の前夜ミサ 16:00, 20:00(日英合同), 24:00 21:30クリスマスパーティ 25(土)10:00・14:30主の降誕ミサ 31(金)23:00旧年感謝ミサ・新年の祝福	3(金)マリア会例会 5(日)運営委員会 11(土)要約筆記付きミサ 19(日)ボーイスカウトクリスマス会 19(日)典礼委員会 19(日)ヨセフ会班長会 19(日)教会学校クリスマス会 23(木)子ども部屋クリスマス会	2(木)司祭協議会 5(日)宣教地司祭育成の日 (献金)  ※訂正 11月号に掲載いたしました12月12日のインターナショナルクリスマスミサはありません。
1月	1(土)神の母聖マリア・世界平和祈願日 2(日)主の公現 9(日)主の洗礼	1(土)10:00新年平和ミサ・成人式 (日)管区に予算書提出	9(日)運営委員会 9(日)教会学校始業式 14(金)マリア会新年会 15(土)10:30子ども部屋 16(日)典礼委員会 16(日)新春餅つき大会(ボーイ) 22(土)要約筆記付きミサ 23(日)ヨセフ会新年会	1(土)世界平和の日 16(日)信徒協「司教を囲む新年の集い」 17(火)～25日キリスト教一致祈禱週間 20(木)司祭協議会 30(日)児童福祉の日 特別献金



「今日ダビデの町で、あなたがたのために  
救い主がお生まれになった。」

ルカによる福音 2:11



イエス・キリストの誕生日のお祝い

## 南山教会のクリスマスミサのご案内

### クリスマスイヴの夜

12月24日(金) 16:00; 20:00; 24:00

### クリスマス当日

12月25日(土) 10:00; 14:30

### 年末年始ミサ時間

旧年感謝ミサ:12月31日(金)23:00

(ミサ後聖体礼拝と新年の祝福を行います)

新年ミサ(成人式): 1月1日(土)10:00

カトリック信者でない方も、ミサに参加することができます。